

# なにわ エコウェーブ



関西電力

ひろがってるね。  
オール電化

オール電化にして  
よかった。

かけがえのない地球環境を未来の子供たちに引き継ぐために

## 止めよう!地球と都市の温暖化

- ・家庭では冬の“うちエコ”に取り組もう!
- ・オフィスでは“ウォームビズ”で暖房温度を控えめに!
- ・地域では環境への取り組みを深めよう!



### CONTENTS

■特集	
広がる「なにわエコ会議」の活動 ～各地でのイベント特集～	02
■部会報告	
エコライフ部会の取り組み	05
環境教育・啓発部会の取り組み	06
環境に配慮した企業部会の取り組み	06
■エコパートナーの紹介	
こんな活動しています	08
■エコファミリー	
冬の「うちエコ」	10
知ってますか?省エネリフォーム	10
■エコちゃんのちょっとクエスチョン	
「バイオマスってなに?」	11
■中小企業のための環境マネジメントシステム	
エコパートナーの 環境経営システム導入事例	13
■なにわエコパートナーを募集しています	14

## おトクな料金プランや省エネ機器で オール電化のくらしは、とっても「経済的」

その  
1

おトクな  
料金メニューで、  
光熱費がおトク。

給湯を電気になると、家族だんらんの  
時間帯と夜の時間帯が通常より割安  
になる料金メニュー「はぴeタイム」※1  
をご契約いただけます。あわせてIH  
クッキングヒーターを導入し、オール  
電化にすると「はぴeタイム」料金  
から、さらに10%※2お安くなる「はぴe  
プラン」にご加入いただけます。

その  
2

省エネ機器で、  
光熱費を  
節約できます。

周囲に熱を逃がさず、高い熱効率で  
調理できる「IHクッキングヒーター」  
や、空気の流れでお湯を沸かす、省エネ  
給湯機「エコキュート」。省エネ機器  
で、光熱費を節約できます。

その  
3

グリーンと  
お安くなる、  
光熱費。

オール電化なら、おトクな料金メニュー  
と省エネ機器の導入に加え、他の  
エネルギー費用が不要になるため、  
光熱費が約4割※3もお安くなります。  
また、どれだけお安くなるのか、無料  
でカンタンにシミュレーションいた  
できます。詳しくは下記まで。

※1.契約条件に関してはお問い合わせください。※2.割引上限額は3,150円/月です。  
※3.ご家庭での試算条件により異なります。

## オール電化の情報・光熱費シミュレーションは

お電話では  
電化ライフ相談室

(受付時間9:00～19:00)

ハロー キュウトウイチバン

0120-869101

インターネットでは  
電化ライフ.com

www.denka-life.com





●堀江公園の打ち水大作戦

■大阪打ち水大作戦 in 南堀江  
大阪のヒートアイランド現象を少しでも和らげようとの呼びかけで始まった、大阪打ち水大作戦は、すっかり恒例になり、今年も大阪市役所周辺、四天王寺前参道、堀江公園周辺で大々的に行われました。

エコライフ部会と環境教育・啓発部会が、真夏の8月9日に堀江公園の打ち水大作戦に参加しました。1日だけの行事ではなく日々の暮らしにぜひとり入れていただきたいですね。



●あべのカーニバル

日時：8月5日(日)午後3時から  
場所：大阪市立工芸高等学校のグラウンドと区役所周辺

■あべのカーニバル  
(阿倍野区民まつり)

## 広がる「なにわエコ会議」の活動 ～各地でのイベント特集～

主催：あべのカーニバル実行委員会・大阪市民運動阿倍野区実行委員会・(財)阿倍野区コミュニティ協会

あべのカーニバルには、はじめての参加でした。100個のパケツで区民のみなさんとともに、市長、阿倍野区長も参加され、一斉打ち水を行いました。打ち水には建設局のご好意で下水の高度処理水を使用しました。

他に、なにわエコウェブ、打ち水啓発活動のパンフレットなどを手渡し配布しました。

■鶴見区民まつり

日時：9月9日(日)午前10時から  
場所：水の館ホール他付近一帯

【花博記念公園(鶴見緑地公園)】

主催：(財)鶴見区コミュニティ協会

なにわエコ会議は、昨年度に引き続きの参加でしたが、今年は大阪市立環境学習センター(生き生き地球館)と協働出展となりました。

なにわエコウェブ、なにわエコ会議



●鶴見区民まつり

紹介パンフレット、地球温暖化防止啓発パンフレット、生き生き地球館が実施している講座などのチラシなどを配布しました。

地球温暖化防止に対する市民の関心はかなり高く、啓発活動のパンフレットを使って話しかけると熱心に聴いてくれました。特に子ども連れの家族の皆さんがとても興味を示してくれました。

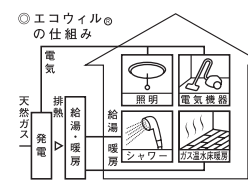


Design Your Energy 夢ある明日を

大阪ガス

ガスの力で、  
電気をつくる。

### マイホーム発電の時代へ。



大阪ガスの「エコウィル®」は、天然ガスで発電し、その時出た熱を捨てずに、有効活用。その効果は、CO<sub>2</sub>の排出量約32%削減、さらに光熱費なら年間約44,000円も節約。関西で、すでに3万世帯以上にご採用いただいている環境にやさしい、次世代のエネルギーシステムです。

エコウィル  
ECOWILL®

エコロジ-ウィズガス

ハロー! 環境技術

大阪ガスグループは、チームマイナス8%に参加しております。

詳しくは、こちら。 <http://www.myhome-e.com/>



## 西淀川区民まつり

日時：9月29日(土)午後1時から  
場所：西淀公園  
主催：(財)西淀川区コミュニティ協会



●西淀川区民まつり

西淀川区エコライフ協議会・大阪西淀ライオンズクラブ・なにわエコ会議の三者の協働で、昨年に引き続き区民まつり会場で環境啓発の活動を行いました。

今年は、皆様に環境クイズ・アンケートを実施し環境問題への関心と理解を深めていただきました。

環境クイズ・アンケートに参加していただいた皆様には、環境クイズの解答書、環境啓発冊子とともに、ライオンズクラブ提供の500個のバケツやエコライフ協議会の手作りのエコバッグ100個などをお持ち帰りいただきました。

## NEW環境展に出展



●NEW環境展なにわエコ会議のブース

9月6日から3日間、インテックス大阪でNEW環境展が開催され、今年から設けられた地球温暖化防止のコーナーに、なにわエコ会議からもブース出展しました。

なにわエコ会議を紹介したパネル展示、パソコンによるDVD「熱い地球」の上映、地球温暖化実験と手回し発電、エコアクション21紹介パネルの展示などを行いました。地球温暖化実験装置が目を引いたこともあって、多くの来場者がブースに立ち寄り、2社がエコアクション21自治体イニシャティブ・プログラム(部会活動のページで紹介)に参加されました。用意した環境講座メニューも2日目にはなくなるなど、環境教育への関心も高まっているようです。

## 中之島ミュージックカーニバル'07

(大阪中華文化祭)  
月 日：9月15日(土)～17日(月・祝)  
場 所：中之島公園(帯)市役所・公会堂周辺

テーマ：「地球環境を守ろうー世界に緑を！」

主 催：中之島ミュージックカーニバル'07実行委員会・関西テレビ放送

共 催：産経新聞社、ラジオ大阪、大阪市、(財)大阪21世紀協会、大阪ユネスコ協会ほか

地球温暖化、砂漠化、環境汚染など地球環境の保護はまさに猶予のない問題となってきました。「私たちは地球の未来に何ができるのか？」を合言葉に「地球環境」に焦点をあて、今、世界の国々の課題となっている「環境問題」を市民レベルで考える契機となるイベントを指したものです。

なにわエコ会議は、中之島図書館南で大



●なにわエコ会議ブース

阪環境カウ  
ンセラー協  
会が「手回  
し発電機」  
によるエコ  
について考  
えてもらう  
ブースを開  
設しました。  
大阪市役所  
内1階「市



●エコパートナーの出展

エコをテーマにした実用作品を紹介、ええことネット住吉ケナフの会はエコ石鹼の紹介、なにわエコ・クラブがエコ工作体験コーナーを開設しました。大阪こすもす環境会議・大阪府民環境会議・グリーンコンシューマー大阪ネットワーク・なにわエコ会議は活動紹介やパンフレット配布をしました。また、エコパートナーのシニア自然大学も工作体験のコーナーを出展しました。このほか舞台を使って「着物リサイクルによるファッションショー」「水墨画の実演」「道頓堀川の浄化を訴える紙芝居」、「エコ石鹼の作り方紹介」、舞台出演など盛りたくさんイベントとなりました。

「なにわエコ会議」が3日間にもわたるこのような大きなイベントに参加するのははじめての経験でしたが、関係諸団体が協力一致して参加できたことが、「なにわエコ会議」のPRはもちろん、今後の活動をひろげることに大きな力と自信をつけることになりました。

## 神戸沖埋立処分場を見学して

●なにわエコ会議環境教育・啓発部会員、なにわエコパートナーが見学

平成19年7月20日(金)、大阪湾広域臨海環境整備センターが運営する廃棄物の最終処分場である神戸沖埋立処分場を見学しました。

毎日のくらしや、さまざまな産業活動から排出される廃棄物がどのように最終処分されているのか見聞を広げ、環境教育・啓発活動の充実に役立てるため、なにわエコ会議環境教育・啓発部会の山下部会長をはじめ部会員となにわエコパートナーの皆さんで廃棄物埋立処分の現場を見学しました。

先ず兵庫建設事務所で、ビデオなどによる大阪湾フェニックス計画の概要等の説明を受けました。

### ●近畿圏の生活環境の保全に貢献

廃棄物の最終処分量は3Rなどの推進により減少傾向にあるものの、内陸部での最終処分場の確保が困難な状況にあることから、同センターへの最終処分依存度が高まっているとの説明がありました。現在、近畿2府4県175市町村の受入区域から発生した一般廃棄物の60%を超えるものを受入処分しており、今後、80%を超えると同センターでは予想しています。

また、阪神・淡路大震災の折は、陸上交通が混雑を極め困難であったときに、災害廃棄物を海上輸送で大量に同センタ



●船で埋立処分場へ

埋立処分場の広さは88haで甲子園球場の22倍もの規模であり、平成13年12月から埋立処分が開始され、平成19年6月末で約46%(688万立方メートル)まで埋め立てられています。

事務所で説明を受けた後、船上から神戸沖埋立処分場を見学すべく通い船に乗りこみ、20分後に埋立処分場に到着しました。全体像がはっきりと把握できないほどに大きな規模でした。



●積出基地

埋立処分場では毎日約80名が作業に従事しており、大阪・和歌山・兵庫の8基地から運搬船で運ばれてきた廃棄物が揚陸され、ベルトコンベアで運ばれて処分場内に投入されていました。処分場内の余水を海へ放流するために、余水を浄化し排水する大きな排水処理施設が設置されています。

埋立処分場の周囲を船上から見学後、乗船した場所に戻り、建設事務所に隣接する廃棄物の積出基地を見学しました。

### ●神戸沖埋立処分場を見学しての感想

・同センターでは、近畿圏から排出される一般廃棄物の大部分を受け入れ埋立処分しており、近畿圏の生活環境の保全に大きく貢献していることが分かり



●埋立処分場の航空写真



## 地域や市民団体・企業との協働による活動が活発に

打ち水大作戦、区民まつりでの啓発活動、  
市民講座への講師派遣、環境経営システムの集合研修……

### エコライフ部会の 取り組み



■エコライフ部会

長谷川 勝美

エコライフ部会はスタート以来ずっと同じ姿勢で歩み続けています。次世代を思っ  
て今行動するという考え方は、全員の基本  
となっています。スタートダッシュもしな  
いが息切れもしない。あわてず止まらず、  
同じ歩み続ける事こそとても大きな力で  
あると思っています。

毎月の定例会では必ず大きな決議事項が  
あるわけではないので、皆でわいわいと話  
し合いの場になっています。例えば、花の  
苗を作っているという方によると、種まき  
からポット苗として配布できる大きさに育  
てるまで何度も移植をしなければならな  
いそうです。最初の移植はピンセットで一本  
ずつ植えていく大変な作業のようです。場  
所や費用労力などの確保やさまざまな気苦  
労もおありのようですが、たくさんの人に

喜んでもらえる、新たな力がわいてくる  
とおっしゃいます。そんな話題から公園の  
緑化や街路樹、街づくりなどと私たちの関  
わり方まで話はどうどん広がっていきます。  
雑談のようにも思えますがその中から多く  
のヒントが生まれてきます。まだまだ学ぶ  
べきことは山積みです。楽しくなければ続  
いていきません。できるだけたくさんの方  
にご参加いただいて「わいがやミーティング」  
の輪を広げていきましょう。

### わいがやミーティング in 城東

昨年度に予定されておりました「わいが  
やミーティング in 城東」が、選挙などで延  
び延びになっており、6月16日にやっと開  
催することができました。地元の方にすい  
ぶんお世話になり、区長さんをはじめ区の  
職員の方、市民、企業の方々にも多数お集  
まりいただき、にぎやかに開催することが  
できました。

なにわエコ会議が作成したビデオ「熱い  
地球」を見ていただき、引き続きいて立命館  
大学特別招聘教授の和田先生から「不都合  
な真実」地球温暖化最新レポート」と題して、  
最新のIPCC第4次報告のご説明を聞き、  
本当に大変なことになっているのだと改め



て思ったとおっしゃる方も  
いました。参加者それぞ  
れが地球温暖化について何か  
を感じ取っていただいたと  
思っています。後はその思  
いが行動にどう結びついて  
いくかです。

また、城東区内で素晴ら  
しい取り組みをされておら  
れる3組の方々にも事例発  
表をしていただき、その後  
パネルディスカッションも  
あり盛りだくさんで時間の  
たつのがとても早く感じら  
れました。お土産の朝顔を  
手に今年はこれでグリーン  
カーテンを作ろうという方  
もいて和やかに終了となり  
ました。たくさんの方にお  
越しいただきありがとうございました。

### 打ち水大作戦

前述のイベント特集のペ  
ージをご覧ください



●「わいがやミーティング in 城東」を開催

### ☆環境啓発活動の推進

本年度は、地域での活動に力を入れ推進し  
ています。各地域で実施されるイベント、行事、  
展示会などに積極的に参加しています。その  
主なものは次のとおりです。

- 西成区鶴見橋一番街商店街(4月19日)
- ロハスサイクルエコライブ(4月22日)
- あべのカーバル(8月5日)
- 大阪打ち水大作戦 in 南堀江(8月9日)
- NEW環境展(9月6日～8日)
- 鶴見区民まつり(9月9日)
- 中之島ミュージックカーバル  
(9月15日～17日)
- 西淀川区民まつり(9月29日)
- ECO縁日(10月13日～10月14日)
- 西成区商店会連盟スタンプラリー  
(11月11日)

○地球温暖化防止パートナーシップフェア  
(12月1日)

それぞれの催し物にあわせて、「なにわエコ  
会議」関係パンフレット類の配布、パネル展示、  
出前講座紹介、熱い地球(DVD)上映、環境ク  
イズ実施、ブース・舞台を使うなど部会メンバ  
ーの協力を得てさまざまな形で実施していま  
す。



■環境教育・啓発部会長

山下 登正

京都議定書で定めた温室効果ガス削減第1  
約束期間が来年から始まります。今年は、IP  
CCとゴア氏(前米国副大統領)のノーベル賞  
共同受賞の報道とともに地球温暖化防止にたい  
する関心がいやがうえにも高くなっています。  
環境教育・啓発部会は、今まで以上に啓発活  
動を展開していかなければならないと考えて  
います。

### ☆出前講座

昨年度と同様、各種団体からの依頼で講師  
派遣を実施しています。主なものは次のとおり  
です。

- 大阪狭山市「熟年大学」(5月17日)
- 港区母と子の共励会講座(6月20日)
- 大正区三軒家西福祉会館女性会講座  
(6月7日)
- 何でもネットワーク講座(10月28日)

### ☆DVD「熱い地球」貸し出し

今年2月のマッチングフェア・9月のNEW環  
境展後、次々と利用申込みがあります。なかに  
は、他府県からの利用申込みもあるため、DVD  
の数を増やして対応しています。



●西成区商店会連盟スタンプラリー

### ☆見学会

環境に関する見聞を広め、知識・認識を深め  
るために本年度からエコライフ部会などと協  
働で見学会を実施しました。

- 神戸沖埋立処分場(廃棄物最終処分場)  
見学(7月20日)
- 下水道工事現場(地下トンネル)見学  
(10月31日)

### 環境教育マッチングフェア

平成20年2月24日(日)午後1時より  
環境教育・啓発部会主催の「環境教育マッ  
チングフェア」を本年度は、阿倍野区民セ  
ンターを会場に阿倍野区役所と共催で開  
催予定です。  
阿倍野区を中心に活動している団体、  
環境教育・啓発部会関係の団体などの  
マッチングフェアを計画中です。皆様方多  
数の参加をお待ちしています。

### 環境に配慮した 企業部会の 取り組み



■環境に配慮した企業部会長

宇田 吉明

### 中小企業向け環境マネジメント システムの説明会

6月に発行した「なにわエコウェーブ6号」  
でご案内した環境マネジメントシステム説明  
会を、7月19日に開催しました。各方面へのP



●大阪市環境経営推進協議会主催のセミナー

### エコアクション21の 集合研修会(通称E A 21スクール)

「昨年、昨年に引き続き、3回目となるエコア  
クション21自治体・事業者・事業者プログラム(E  
A 21スクール)を実施中です。  
前述の2回の説明会での案内や、なにわエコ  
会議のホームページに掲載したこともあって、  
前年度比倍増の18社が参加して、エコアクシ  
ョン21環境経営システムを構築中です。これまで





## エコパートナーの紹介 (こんな活動しています)

# エコライフ普及員として エコライフの普及に取り組んでいます

エコライフ部会 末吉 智子

大阪市母と子の共励会よりエコライフ部会に参加させていただいて3年になります。

初めは地球温暖化は分かっているつもりでいましたが、定例会議に出席を重ね、環境に関するさまざまな施設見学会に参加するごとに、地球温暖化の恐ろしさが身にしみてわかってきました。

これまで、人間は知恵を絞って便利なものを次から次へと作り続けてきました。その結果、使い捨てが当たり前になり、贅沢をしてごみの山を作り、知らず知らずのうちに地球環境を悪化させてしまっていたのです。ここ数年のニュースでも大型のハリケーン、水害、極地の氷が溶けたりして、海水温度の異常な上昇が挙げられています。私たちの身近なところでも、この夏は今まで経験したことのないほどの暑さでした。これらは地球温暖化が原因といわれており、その温暖化は私たち日々の暮らしが原因といわれています。皆さんは環境保全に向けて何か取り組まれていますか？ 次世

代にできるだけ美しい地球を残すことは私たちの義務だと思います。

大阪は「なにわエコライフ」という環境家計簿に取り組んでいます。私も今年から、「エコライフ普及員」ならせいただき、環境家計簿に取り組んでいただいている方々のご意見や工夫をお聞きして、皆さんと一緒に省エネに挑戦しています。外出にはマイバッグを小さくたたんでバッグに入れておくようにし、レジ袋をもらわないようにしています。レジ袋を作るには大量の石油が使われています。レジ袋が減ると石油を次世代に残しておくことができます。石油も無尽蔵ではありません。

小さいことでも続けて取り組むことが大切です。一人より十人、十人より百人、百人より千人と大勢の人の努力により、大きな結果が生まれてきます。

皆さんも意識して取り組んで頂きたいと思います。より多くの人に地球温暖化の恐ろしさ、私たちにできること、環境家計簿のことなどをお伝えいただけますようお願いいたします。

## なにわエコ会議と竹林活性化での活動

環境教育・啓発部会 野村 順一



荒廃しつつある竹林の再生や活性化などに、地球温暖化防止の夢を託して、各種の研究や、実践活動に頭を突っ込んで、少々こう着状態であったところへ、なにわエコ会議発足の呼びかけがあり、即座

に参加を申し込んでから、すでに3年半が経過しました。

竹林のすがすがしい雰囲気、たくましい生命力に慣れ親しんだ少年時代を思い、各種の工芸用途へ必需品であった竹材、健康保持に役立つ食材としての筍、農芸や住宅保全の素材としての竹炭や竹酢液など数多い効用を持ちながら、見捨てられ誰も手を加えようとしない竹林を、多くの人々に見直してもらう機会を持つことに、環境教育・啓発部会を最大限に活用して見ようかと考えた次第です。

この3年半の間に、毎年開催した当部会の環境教育マッチングフェアの講演、大阪市内の各区の女性会6ヶ所、大阪貿易協会、堺東ロータリークラブ、大阪狭山市老人大学、三重県明和町の斎宮記念館など各地で、地球温暖化現象の解説と、各国の取り組み、特に日本の現状など解説してきましたが、その中には必ず自分が実施している省エネ対策を述べるとともに、竹林活性化の話もまじえてきました。

政府が2005年2月に作成した京都議定書の目標達成計画によれば、1990年度に排出した温暖化ガス量に対し、2012年までに6%の削減を達成するためには、現在の増加量8%を各種省

エネの徹底で解決し、更なる6%削減には、森林吸収源対策で3.9%京都メカニズムの活用によって、1.6%の削減を予定している。

農林水産省が、2007年の6月に策定した森林吸収源対策では、有効な吸収源となる森林は、適切な森林経営が行われている森林に限られ、適時に適当な植栽、間伐などの森林整備を行うことにより、対象となる森林を増加させていく必要を述べている。現状を検討すると、今後2012年の期限までに、毎年20万ヘクタールの森林の追加整備を実施する必要があるとしている。このためには整備予算として、毎年765億円の支出が使われる予定とのこと。

「美しい国、日本」のスローガンは安倍内閣とともに消えたのかも知れないが、議長国としてその名を冠した京都議定書の目標達成には真摯に取り組む必要があります。農林水産省の計画には、竹林の整備活性化については何ら触れられていないが、竹の効用に関して更なる普及を図る必要があります。

竹の成長速度は極めて速く、数ヶ月で成竹となる。しかも、真竹のような大型竹林では常緑樹林と二酸化炭素吸収同化作用には、殆ど差がないとされている。また、最近の研究によれば、優れた天然繊維として衣料用途に活用の目処が開けつつあり、FRPの強度メンバー、高い剛性に、植栽計画が進行中であるが、この地にやさかな竹林を植栽してきました。

竹の新しい資源としての活用の方途を探索しつつ、竹林の活性化に向けて、世論を喚起していくつもりです。



●EA21スクール、講師による個別指導

## 大阪市環境経営 推進協議会との 連携

まだまだ、部会活動は充分ではありませんので、今後、今年6月に設立した大阪市環境経営推進協議会との連携を深めてゆきたいと思っています。部会を活発にするために、ご協力をいただける方はぜひとも、なにわエコ会議事務局までご連絡をお待ちしています。

## EA21スクール

第3回 12月12日(水)  
第4回(最終回) 2月6日(木)  
時間: 13時~17時  
場所: naniwa 6階中会議室(地下鉄中央線大阪港駅近く)

グリーン調達(環境配慮の要請)にも対応でき、「三方よし」への取り組みです。第3回は12月12日(水)、第4回(最終回)は2月6日(木)です。今後、取り組みを検討しているどんな様子かのぞいてみたいと思われる方は、どうぞ、見学にお越しください。このプログラムへの参加(受講)は無料です。来年もこのプログラムが実施されると思われるので、なにわエコウェーブ8号(平成20年6月発行予定)にご案内します。

大阪湾フェニックスセンターは、循環型社会の形成をめざして

近畿2府4県、2000万人の廃棄物を最終処分しています。

今後も「美しい近畿を守るために」円滑な事業推進を図ります。

尼崎沖埋立処分場(平成2年1月供用、113ha)  
泉大津沖埋立処分場(平成4年1月供用、203ha)  
神戸沖埋立処分場(平成13年12月供用、88ha)  
大阪沖埋立処分場(平成20年度末供用予定、95ha)

設立25周年を迎えました。



大阪湾広域臨海環境整備センター  
(大阪湾フェニックスセンター)

〒530-0005大阪市北区中之島2丁目2番2号  
ニチメンビル9階  
TEL(06)6204-1721(代) / FAX(06)6204-1728  
ホームページhttp://www.osakawan-center.or.jp



## 「なにわエネライフ」アイデア集 冬の「うちエコ」

最近、湯たんぽが見直されてきました。昔ながらのブリキのものやプラスチック製のカラフルなもの、また大きいサイズのペットボトルにお風呂の残り湯を入れて使っている人もいます。どれもフタをしかりと閉めて、タオルや専用の袋などに入れておけば、やけどの心配やお肌の乾燥も少なくなり、安全な暖房器具といえます。また電気こたつの電気をやめて、すこし熱めの湯たんぽにしたという元気な人もいて、思わず大きくうなずいてしまいました。ずいぶん昔から使われていたものですが、今もなお重宝されている素晴らしい知恵ですね。

次に、せっかく部屋を暖かくしても、すきま風がビュービューではちよっと困ります。

部屋の換気も必要ですがそれ以外はしっかりと熱を逃がさないようにしましょう。大掛かりな工事は無理でも、カーテンを厚手のものにしたり窓ガラスに包装材料のエアバッグ（通称プチプチ）を貼り付けたり、床にキルトのようなしつかりした断熱効果のある敷物を敷いたり、



いろいろと楽しく工夫してみましょう。また、冬は煮込み料理が多くなつてきますので、圧力鍋の利用や保温調理を試みましょう。保温調理は材料を入れて味付けし一度沸騰したら火を止めましょう。煮えてなくても大丈夫。鍋帽子というおしゃれなものもありますが、なければ風呂敷をひるげ一日分くらいの新聞紙を重ねてアツアツの鍋を包みます。朝のうちにこまでしておく、お昼や夕方にはジャガイモや大根などもじつくりと味がしみて柔らかくなっています。ゆで卵も沸騰したらすぐ火を止めて13分くらい置いておくだけででき上がります。ちよっとした心掛けで温暖化の元である二酸化炭素を減らすことができます。



## エコパートナーの紹介〈こんな活動しています〉

### 私の環境活動

環境に配慮した企業部会 飯田 哲也

「私の環境活動」を書いてくださいとの依頼に対して、さて、何を書きましょう。とりあえず、私の活動の「生い立ち、経緯」をご紹介しますことにします。

私は、大学の土木工学科を昭和53年に卒業して社長含めて8人の「下水道設計コンサルタント」に入社しました。このころは、下水道が「環境施設」との認識は全くなく、ただ、ひたすら、設計技術やノウハウを元請けの大手設計会社から習得する毎日でした。入社して10年が経過するころ、広域的な下水道計画に携わり、下水道が河川水質の改善に寄与する「環境施設」との認識が芽生え、このころから、広域的な視点で環境を考えるようになった次第です。

それから10年、この会社を退職するころには入社当時8人の会社が150人の社員をかかえる大手下水道コンサルタントに成長していました。退社直前の1年間は、私の提案企画によって、今のエコアクション21の原点である「環境庁第1回環境アクションプラン」に応募し、見事、事業所部門の環境アクションプラン大賞を受賞することができました。ちょうどこの年、1996年にISO14001が発行されマネジメントシステムに興味を持つようになりました。

退職してすぐに、環境NGOである「OISCA（オイスカ）」に入会してISO14001の普及活動に携わりました。ここでは、ISOのコンサルタント手法やNGOの考え方など貴重な経験をさせて頂きました。これが、約6年間の活動でした。大阪環境カウンセラー協会に入会したのも同時期でしたが、実際の活動は4年前、「大阪市市民環境調査隊事業」の企画提案から始まります。この事業は大阪市、市民、NPO、学識経験者の「協働」による、市民の目線で見えた政策提言を実行する仕組みです。ここでは、下水道コンサルタント時代のお客さんが全て国、府県、自治体で行政の考え方を理解していたこと、オイスカでNGO、NPOの役割や考え方を理解していたこと、など経験を生かして「総合アドバイザー」として活動しています。この事業は現在も継続されており、市民意見が大阪市の施策に取り入れられています。

もうひとつの活動として、5年前から「土壌汚染対策コンソーシアム」をオイスカの協力で設立し、土壌汚染の技術的対策の研究、最近では中小企業者への普及啓発の活動をしています。会員は環境省、大阪府、大阪市、大手ゼネコン、マリコン、調査コンサルタント、学識経験者などそうそうたるメンバーです。このコンソーシアムは効率的な政策提言が可能のように2年前にNPO化しました。現在は大阪環境カウンセラー協会と協働関係にあり更に活動を拡大しています。

最近、「大阪市環境経営推進協議会」の企画事務局、エコアクション21普及活動と審査人というような、お客さんが中小企業の活動も加わりました。このような、私の約30年の経験から行政、NPO、市民、大手企業、中小企業、学識経験者の立場や役割、考え方などがやっと把握できる状態になったことから、今後はこれらの立場や考え方の違う主体の「協働」による環境保全活動の推進をNPOの一員として研鑽努力実行していきたいと考えています。



●土壌汚染コンソーシアムでの講演

## 知ってますか？省エネリフォーム

せっかくリフォームをするなら、今の住まいをより快適にしたいもの。暮らしの快適さをアップさせるための設備機器の更新から、窓・ドアなどのリフォームによる住まいの断熱性・気密性を高める工事。これらの省エネリフォームは、住まい手の生活向上だけでなく、地球環境の保全という大きな意味を持っています。



### エネルギー使用量を減らす設備機器の更新

エネルギー使用量を減らすための手軽な方法としては、エアコンなどの設備機器を最新の省エネタイプのものに取り替えることが考えられますが、さらに太陽エネルギーな

どの自然エネルギーを利用する設備（太陽光発電システムやソーラー温水器）を取り入れることも効果的です。

### 高气密・高断熱化がポイント

設備機器による効果を上げるためには、住宅を高気密・高断熱にすることが大切です。家の隙間から流入・流出する空気の量を少なくし、窓や壁から伝わる室外の温度変化の影響を最小限にしようとするものです。

たとえば  
・窓ガラスや玄関ドアなどの開口部に断熱性の高いもの（ペアサッシ等）を使用し断熱性を高める。

・壁や天井などに断熱材を十分に設けるとともに気密性の高い材料を使用する。  
これらの工事はおおがかりなものになるケースが多いので、施工業者と十分に事前打合せをする必要があります。また、（財）省エネルギーセンターや（財）建築環境・省エネルギー機構から事前に情報を集めておくのもよいでしょう。





# エコちゃんのちょっとクイズ 「バイオマスって何？」

（将来、石油に代わって、  
エネルギーやプラスチックの原料となる  
バイオマスについて解説）



●**エコちゃん**  
先生。最近、新聞・ニュースなどで「バイオマス」という言葉がよく出てくるのですがバイオマスって何なのですか？

●**先生**  
バイオマス（biomass）とは、生態学では「bio（生物）」の「mass（量）」で、特定地域に生存する生物の総量、生物量を意味します。最近言われているバイオマスは転じて産業資源として捉え、日本国がすすめるバイオマス・ニッポン総合戦略の中でもバイオマスのことを「再生可能な、生物由来の植物や動物などの有機性資源で石油や石炭などの化石燃料を除いたもの」となっています。すこし、むずかしくなりましたね。やさしくみていきましょう。

●**エコちゃん**  
バイオマスは今、なぜ注目されるのですか。

●**先生**  
1990年代以降、地球温暖化対策、循環型社会構築の取組を通して脚光を浴びています。世界的にみればスウェーデンの木質バイオマスの取組も先進的で、先生も数年前にスウェーデンのバイオマス利用の赤い大型路線バスを見た感懐は今でも鮮明です。平成14年12月27日に閣議決定されたバイオマス・ニッポン総合戦略の中に「バイオマスへの4つの期待」があり、バイオマスを活用することにより①地球温暖化を防止する、②循環型社会を構築する、③競争力のあるわが国の産業を育成する、④農

●**エコちゃん**  
バイオマスが何か理解でき、今後の私たちに好影響をもたらすことはよくわかりました。

バイオマスの原料として利用できる廃棄物はその有効利用につながりますが、サトウキビ、とうもろこしなどの食用資源に影響を与えることはないでしょうか？

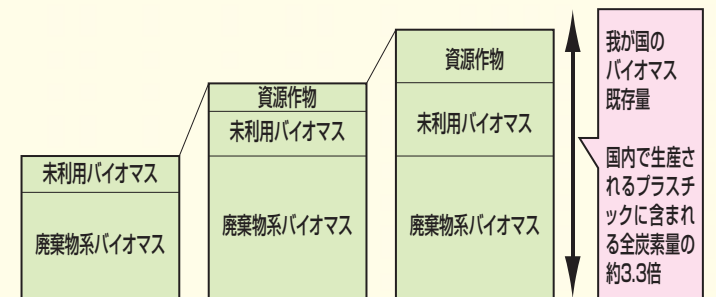
●**先生**

なかなか、厳しい質問です。最近の国際食糧情勢から実際なはいえませんが、ブラジルのサトウキビがバイオマスエタノール原料の利用率が増えてきたため砂糖の値段が上がり、お菓子などの食品の値段に影響してきている話も聞きます（2007年）。ブラジルにおけるサトウキビの生産量は2006年推計で387百トンこの6年間で5割増の生産量になっています。エタノール生産量が1650万KL（世界の約1／3）となり6年間で43％増となっています。しかし、ガソリン価格のアップで食用資源に影響は考えられます。バイオマスへの転換は他への影響を考えた実施配慮が必要です。せっかく盛り上がったバイオマスの温暖化対策協調の輪をみださないためにもサトウキビだけでなく他原料への転換配慮も待たれるところですね。

●**エコちゃん**  
先生ありがとうございました。

■NPO法人大阪環境カウンセラー協会副理事長  
**大畑 明**

## バイオマス活用の進展シナリオ



### 【具体的目標（2010年目途）】

- 技術的観点**  
エネルギー変換効率向上、製造製品のコスト目標等
- 地域的観点**  
バイオマスを一定割合以上利活用する市町村を500程度構築
- 全国的観点**
  - ・廃棄物系バイオマス：炭素量換算で80%以上利活用
  - ・未利用バイオマス：炭素量換算で25%以上利活用
  - ・資源作物の利活用：炭素量換算で10万t程度利活用

林漁業、農山漁村を活性化するなどへの期待から日本でもバイオマスが注目され、市町村のバイオマス利用活用構想によるバイオマスタウンの取組も進んでいます。

●**エコちゃん**  
バイオマスで言われるカーボンニュートラルとは何ですか？

●**先生**  
バイオマスは有機物であるため、燃やすとCO<sub>2</sub>が出ます。地球温暖化につながるわけですが、実はこのCO<sub>2</sub>はバイオマスが成長過程で光合成により大気中から吸収したCO<sub>2</sub>であるため、全体として見れば大気中のCO<sub>2</sub>を増加させていないと言えます。この性質を

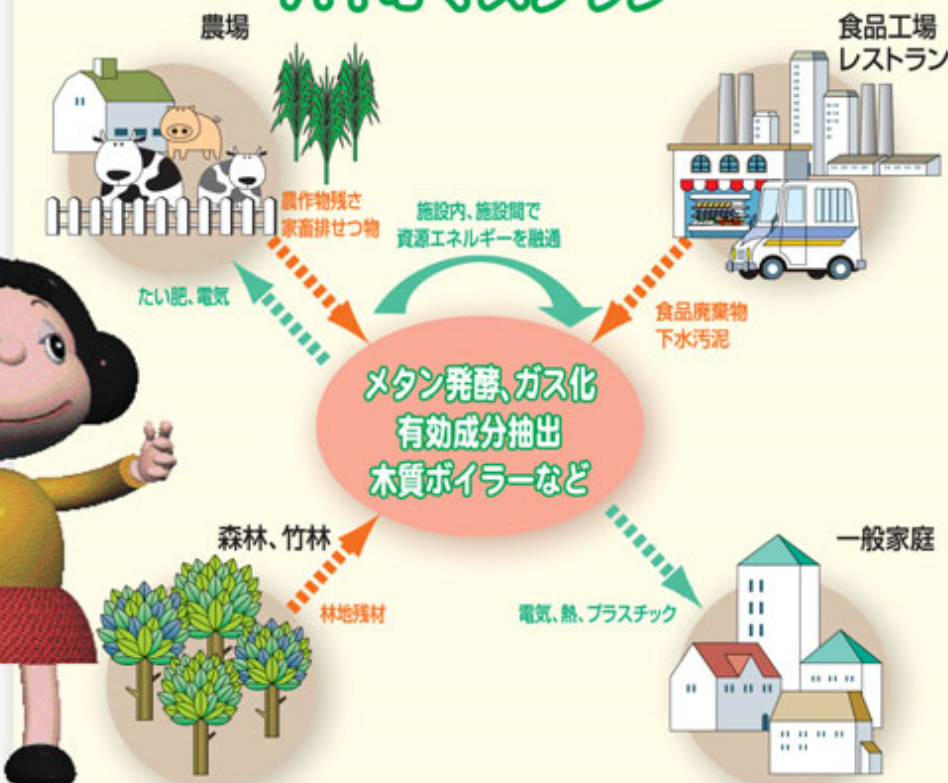
カーボンニュートラルと言います。そこで石油や石炭の変わりにバイオマスを使えばCO<sub>2</sub>の増加を防ぐことになります。

●**エコちゃん**  
バイオマスエネルギーにはどのような分類と使用方法がありますか？

●**先生**  
バイオマスをエネルギーとして利用する方法としては、以下の方法があります。

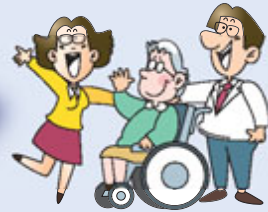
- ①燃焼  
間伐材、建設廃材などを燃やし熱源として使われています。
- ②ガス化  
稲わら、牧草などを蒸し焼きにして発

## バイオマスタウン





# なにわエコパートナーを募集しています



- ◆「なにわエコパートナー」は、「なにわエコ会議」に参加して、環境家計簿を活用した省エネ運動や出前講座などの環境教育の支援、環境マネジメントシステムの普及など地球温暖化防止活動に取り組みます。大阪市内在住、通勤、通学の方や市内に所在地がある団体・事業者ならどなたでもご参加いただけます。
- ◆「なにわエコ会議」には、「エコライフ部会」、「環境教育・啓発部会」、「環境に配慮した企業部会」の3つの部会があります。「なにわエコパートナー」は部会の活動やさまざまな環境イベントに参加できるとともに、本誌を年2回送付します。
- ◆「なにわエコパートナー」に参加を希望される方は、「なにわエコパートナー入会申込書」に必要事項を記入のうえ、FAX、郵送又はメールでお申し込みください。

(FAXの場合) FAX番号：06-6915-5804  
(郵送の場合) 〒538-0036 大阪市鶴見区緑地公園2番135号  
大阪市立環境学習センター(生き生き地球館)内  
なにわエコ会議事務局  
(メールの場合) E-mail：info@naniwaekokaigi.org

◆年会費  
個 人(学生は免除規定あり) 一口 2,000円  
市民団体・環境NPO・NGO 一口 5,000円  
事業者団体・事業者・行政 一口 10,000円

(振替先) 郵便振替 口座番号 00930-5-162632  
口座名義 なにわエコ会議

## なにわエコパートナー入会申込書

お申込日： 年 月 日

お名前 (個人の場合)		□数	□
団体名等 (団体や事業者の場合)	(団体名・事業者名) (代表者名) (担当者名)	□数	□
ご住所	〒		
電話番号	FAX番号		
E-mail			

●なにわエコ会議に対するご意見・ご要望があればご記入ください。

エコパートナーの皆さんへ  
原稿やご意見など、お気軽にお寄せください。

なにわエコ会議のボランティアを募集します。  
お手伝いいただける方は  
「なにわエコ会議事務局」までご連絡ください。

- 「なにわエコ会議」のホームページ <http://www.naniwaekokaigi.org>  
では環境に関するホットな話題やメッセージ、なにわエコ会議からのお知らせなどを掲載しています。ぜひ一度ご覧ください。

### 《編集後記》

- ◆人類はなぜ冬眠をしないのか? ああクマになりたい!! 寒いのが苦手。(H)
- ◆ああ、もったいない! “偽装事件で廃棄される貴重な食料資源”(U)
- ◆ゴア前米副大統領にノーベル平和賞。世界平和に影響する地球温暖化(G)
- ◆ぜひ皆さんエコパートナーになって環境活動にまい進しましょう。(M)

- 「なにわエコウェブ」Vol.7
- 発行/なにわエコ会議 〒538-0036 大阪市鶴見区緑地公園2番135号  
大阪市立環境学習センター(生き生き地球館)内 なにわエコ会議事務局  
(事務所は火曜日から金曜日の午前10時～午後4時まで)  
TEL/FAX:06-6915-5804 Eメール：info@naniwaekokaigi.org
- 編集長/宇田吉明
- 編集委員/田中晃、大畑明、長谷川勝美
- 協力/大阪市



## 中小企業のための環境マネジメントシステム／NO.7

# 日澱化学株式会社 加工でんぷんを通じて環境保全活動に取り組み ～エコパートナーの環境経営システム導入事例～

■宇田 吉明  
(エコアクション21地域事務局大阪普及委員長)



●大阪工場正面より

◆環境保全活動  
日澱化学株式会社は、1917年の創業以来、天然資源のでんぷんの特性を生かしつつ、用途に適した新たな機能を付加した加工でんぷんを開発・生産し、様々な分野に提供しています。  
昨今、環境保全活動は、企業にとって優先すべき課題となっています。  
特に二酸化炭素の削減(省エネ)、廃棄物の削減、排水量削減などの推進は、環境保全・利益確保の全ての面で貢献することになります。

員会」 「管理・監督者会議」を中心に、各部署で全員が参加する取り組みを行っています。



認証登録番号 0001847  
大阪工場・研究開発部門

「省エネ委員会」では、エネルギー管理者(3名が有資格者)から各種省エネ対策の説明を行うとともに、各部署の担当者が、省エネ対策を実施し、成果の確認を行っております。また、「管理・監督者会議」では、環境管理事務局から、環境管理に関する各種情報の提供を行うとともに、職場毎に自主的目標を設定し、立案、実施、確認、評価(PDCA)を行い、結果を報告し、情報の共有化を行っています。  
この二つの活動を通じて環境教育を充実することにより、工場全社員が一丸となって環境保全活動を継続し、成果を上げて参りたいと考えています。

◆製品による環境への負荷低減として  
古来よりでんぷんは天然の高分子として、接着剤や粘結剤として使用されてきましたが、二十世紀に発展した石油化学による合成の高分子が、でんぷんに変わって様々な分野で使用されるようになりました。しかし、でんぷん固有の特性を生かした加工でんぷんは、多くの特化された用

途で使用されており、また今日問題となっている環境問題に対応する素材として見直されています。

●使用例  
《製品名》  
エルフレッシュ(泥土改良剤)(掘削残土処理への利用)

多量の水分を含み、流動性をもった掘削残土を、泥土改良剤(エルフレッシュ)にて、運搬が容易な状態に改良します。エルフレッシュは、植物原料がベースの天然系 改良剤で、エルフレッシュで改良した残土は、セメント石灰等で改良した残土と異なり、自然に戻すことができます。

その他の製品や、詳細につきましては、当社ホームページ(日澱で検索)に詳しく掲載していますので、ぜひ、ご一読頂ければと存じます。



●日澱化学イメージキャラクター

日澱化学株式会社は、なにわエコ会議が、地球温暖化防止をはじめ、あらゆる環境問題に関する諸活動の啓発について連携をしている大阪市環境経営推進協議会の会員です。  
(大阪市環境経営推進協議会は、なにわエコ会議に事業者団体として加入しています)